

令和 5 年度 会計報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

一般財団法人 東京都立新宿高等学校 朝陽会

1. 財務諸表

1-1. 貸借対照表総括表

令和5年度 貸借対照表総括表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,215,344	3,422,758	792,586
その他流動資産	0	0	0
流動資産合計	4,215,344	3,422,758	792,586
2. 固定資産			
(1)基本財産			
土地	56,430,464	56,430,464	0
建物	125,108,277	135,601,837	△ 10,493,560
器具備品	5,174,500	0	5,174,500
基本財産合計	186,713,241	192,032,301	△ 5,319,060
(2)特定資産			
館山寮再建等引当資産	0	2,514,300	△ 2,514,300
特定資産合計	0	2,514,300	△ 2,514,300
固定資産合計	186,713,241	194,546,601	△ 7,833,360
資産合計	190,928,585	197,969,359	△ 7,040,774
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	5,220,000	3,705,000	1,515,000
未払金	0	2,281,361	△ 2,281,361
短期借入金	3,000,000	0	3,000,000
流動負債合計	8,220,000	5,986,361	2,233,639
負債合計	8,220,000	5,986,361	2,233,639
III 正味財産			
1. 一般正味財産	182,708,585	189,468,698	△ 6,760,113
(うち基本財産への充当額)	(186,713,241)	(192,032,301)	(△ 5,319,060)
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 指定正味財産	0	2,514,300	△ 2,514,300
(うち特定資産への充当額)	(0)	(2,514,300)	(△ 2,514,300)
正味財産合計	182,708,585	191,982,998	△ 9,274,413
負債および正味財産合計	190,928,585	197,969,359	△ 7,040,774

1-2. 貸借対照表内訳表

令和5年度 貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	実施事業(継続事業)	法人会計	合計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,215,344	0	4,215,344
その他流動資産	0	0	0
流動資産合計	4,215,344	0	4,215,344
2. 固定資産			
(1)基本財産			
土地	56,430,464	0	56,430,464
建物	125,108,277	0	125,108,277
器具備品	5,174,500	0	5,174,500
基本財産合計	186,713,241	0	186,713,241
(2)特定資産			
館山寮再建等引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
固定資産合計	186,713,241	0	186,713,241
資産合計	190,928,585	0	190,928,585
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	5,220,000	0	5,220,000
未払金	0	0	0
短期借入金	3,000,000	0	3,000,000
流動負債合計	8,220,000	0	8,220,000
負債合計	8,220,000	0	8,220,000
III 正味財産			
1. 一般正味財産	188,817,312	△ 6,108,727	182,708,585
(うち基本財産への充当額)	(186,713,241)	(0)	(186,713,241)
(うち特定財産への充当額)	0	(0)	0
2. 指定正味財産	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	188,817,312	△ 6,108,727	182,708,585
負債および正味財産合計	197,037,312	△ 6,108,727	190,928,585

1－3. 財務諸表に関する注記

令和5年度 財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法

(2) 消費税等の会計処理

税込処理によっている

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	56,430,464	0	0	56,430,464
建物等	135,601,837	0	10,493,560	125,108,277
器具備品	0	6,028,000	853,500	5,174,500
小計	192,032,301	6,028,000	11,347,060	186,713,241
特定資産				
館山寮再建等引当資産	2,514,300	10,000	2,524,300	0
小計	2,514,300	10,000	2,524,300	0
合計	194,546,601	6,038,000	13,871,360	186,713,241

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	56,430,464	0	(56,430,464)	
建物等	125,108,277	0	(125,108,277)	
器具備品	5,174,500	0	(5,174,500)	
小計	186,713,241	0	(186,713,241)	
特定資産				
館山寮再建等引当資産	0	0	0	
合計	186,713,241	0	(186,713,241)	

4. 固定資産の取得価格、減価償却費、及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価格、減価償却費、及び当期末残高は、次の通りである

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物等			
館山寮本体	96,790,565	9,963,735	86,826,830
館山寮本体改修	10,654,000	2,604,309	8,049,691
館山寮女子棟	8,500,000	7,366,658	1,133,342
館山寮付属設備	3,409,560	2,139,852	1,269,708
館山寮厨房等	24,596,600	13,922,806	10,673,794
館山寮船倉等	2,475,940	1,114,169	1,361,771
館山寮受水槽	4,320,000	1,056,000	3,264,000
館山寮浄化槽	13,545,345	1,580,290	11,965,055
館山寮その他	952,900	388,814	564,086
器具備品	6,028,000	853,500	5,174,500
合計	171,272,910	40,990,133	130,282,777

1－4. 正味財産増減計算書総括表

令和5年度 正味財産増減計算書総括表

自: 令和5年4月 1日

至: 令和6年3月31日

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
(基本財産運用益)	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
(受取会費)	3,720,000	3,645,000	75,000
賛助会員受取会費	3,720,000	3,645,000	75,000
(事業収益)	8,397,194	3,989,200	4,407,994
館山寮運営事業収益	8,241,800	3,989,200	4,252,600
寄付金収益	155,394	0	155,394
(雑収益)	4,512	95	4,417
受取利息	12	95	△ 83
雑収益	4,500	0	4,500
経常収益合計	12,121,706	7,634,295	4,487,411
(2) 経常費用			
(事業費)	19,503,596	17,148,616	2,354,980
給料手当	500,000	500,000	0
旅費交通費	145,280	120,780	24,500
通信運搬費	94,396	69,725	24,671
減価償却費	11,347,060	8,817,257	2,529,803
消耗什器備品費	83,150	995,368	△ 912,218
消耗品費	535,457	437,651	97,806
修繕費	11,136	971,564	△ 960,428
燃料費	104,958	70,191	34,767
光熱水料費	994,788	903,513	91,275
賃借料	538,945	704,550	△ 165,605
保険料	512,724	501,244	11,480
支払負担金	62,330	60,000	2,330
支払助成金	139,900	229,800	△ 89,900
委託費	4,433,472	2,611,573	1,821,899
支払手数料	0	155,400	△ 155,400
(管理費)	1,832,523	699,991	1,132,532
事務委託費	360,000	360,000	0
会議費	24,430	26,000	△ 1,570
通信運搬費	23,975	17,967	6,008
消耗品費	96,020	0	96,020
租税公課	1,271,769	244,945	1,026,824
雑支出	56,329	51,079	5,250
経常費用合計	21,336,119	17,848,607	3,487,512
当期経常増減額	△ 9,214,413	△ 10,214,312	999,899

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
保険金収入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,214,413	△ 10,214,312	999,899
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
指定正味財産から振替	2,524,300	38,060,583	△ 35,536,283
一般正味財産増減額	△ 6,760,113	27,776,271	△ 34,536,384
一般正味財産期首残高	189,468,698	161,692,427	27,776,271
一般正味財産期末残高	182,708,585	189,468,698	△ 6,760,113
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	10,000	6,150,800	△ 6,140,800
一般正味財産へ振替	△ 2,524,300	△ 38,060,583.0	35,536,283
当期指定正味財産増減額	△ 2,514,300	△ 31,909,783	29,395,483
指定正味財産期首残高	2,514,300	34,424,083	△ 31,909,783
指定正味財産期末残高	0	2,514,300	△ 2,514,300
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	182,708,585	191,982,998	△ 9,274,413

1-5. 正味財産増減計算書内訳表

令和5年度 正味財産増減計算書内訳表

自: 令和5年4月 1日

至: 令和6年3月31日

(単位: 円)

科目	実施事業(継続事業)			実施事業 (継続事業) 合計	法人会計 (共通)	合計
	継続: 1 教育活動	継続: 2 館山寮運営	継続: 3 水上寮保管			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
(基本財産運用益)	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0
(受取会費)	0	3,720,000	0	3,720,000	0	3,720,000
賛助会員受取会費	0	3,720,000	0	3,720,000	0	3,720,000
(事業収益)	0	8,397,194	0	8,397,194	0	8,397,194
館山寮運営事業収益	0	8,241,800	0	8,241,800	0	8,241,800
寄付金収益	0	155,394	0	155,394	0	155,394
(雑収益)	0	4,512	0	4,512	0	4,512
受取利息	0	12	0	12	0	12
雑収益	0	4,500	0	4,500	0	4,500
経常収益合計	0	12,121,706	0	12,121,706	0	12,121,706
(2) 経常費用						
(事業費)	50,000	19,453,596	0	19,503,596	0	19,503,596
給料手当	0	500,000	0	500,000	0	500,000
旅費交通費	0	145,280	0	145,280	0	145,280
通信運搬費	0	94,396	0	94,396	0	94,396
減価償却費	0	11,347,060	0	11,347,060	0	11,347,060
消耗什器備品費	0	83,150	0	83,150	0	83,150
消耗品費	0	535,457	0	535,457	0	535,457
修繕費	0	11,136	0	11,136	0	11,136
燃料費	0	104,958	0	104,958	0	104,958
光熱水料費	0	994,788	0	994,788	0	994,788
賃借料	0	538,945	0	538,945	0	538,945
保険料	0	512,724	0	512,724	0	512,724
支払負担金	0	62,330	0	62,330	0	62,330
支払助成金	50,000	89,900	0	139,900	0	139,900
委託費	0	4,433,472	0	4,433,472	0	4,433,472
支払手数料	0	0	0	0	0	0
(管理費)	0	1,228,800	0	1,228,800	603,723	1,832,523
事務委託費	0	0	0	0	360,000	360,000
会議費	0	0	0	0	24,430	24,430
通信運搬費	0	0	0	0	23,975	23,975
消耗品費	0	0	0	0	96,020	96,020
租税公課	0	1,228,800	0	1,228,800	42,969	1,271,769
雑支出	0	0	0	0	56,329	56,329
経常費用計	50,000	20,682,396	0	20,732,396	603,723	21,336,119
当期経常増減額	△ 50,000	△ 8,560,690	0	△ 8,610,690	△ 603,723	△ 9,214,413

(単位:円)

科目	実施事業(継続事業)			実施事業 (継続事業) 合計	法人会計 (共通)	合計
	継続:1 教育活動	継続:2 館山寮運営	継続:3 水上寮保管			
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
保険金収入						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
災害損失	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他勘定振替額	50,000	△ 50,000	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 8,610,690	0	△ 8,610,690	△ 603,723	△ 9,214,413
法人税、住民税、事業税	0	0	0	0	70,000	70,000
指定正味財産から振替	0	2,524,300	0	2,524,300	0	2,524,300
一般正味財産増減額	0	△ 6,086,390	0	△ 6,086,390	△ 673,723	△ 6,760,113
一般正味財産期首残高	0	190,658,883	4,244,819	194,903,702	△ 5,435,004	189,468,698
一般正味財産期末残高	0	184,572,493	4,244,819	188,817,312	△ 6,108,727	182,708,585
II 指定正味財産増減の部						
受取寄付金	0	10,000	0	10,000	0	10,000
一般正味財産へ振替	0	△ 2,524,300	0	△ 2,524,300	0	△ 3,800,583
当期指定正味財産増減額	0	△ 2,514,300	0	△ 2,514,300	0	△ 2,514,300
指定正味財産期首残高	0	2,514,300	0	2,514,300	0	2,514,300
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	0	184,572,493	4,244,819	188,817,312	△ 6,108,727	182,708,585

1－6 財務諸表の附属明細書

令和5年度 財務諸表の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
 - － 財務諸表に対する注記に記載しているので省略。
2. 引当金の明細
 - － 該当なし。

2. 事業報告

2.1 令和5年度事業報告

1. 事業の現況に関する事項

1.1 館山寮の再建

1) 全居室にエアコンを設置しました。

設置費用は総額 6,028 千円でした。この内 3 百万円は手持ち資金を充当しましたが、不足の 3 百万円は、朝陽同窓会に一時的に資金援助を依頼しました。この 3 百万円の借入金は令和 6 年度中に返済できる見込みとなっています。

2) 館山寮将来構想検討委員会の活動

夏季以外の開寮の取組として、開寮を広く告知するためにパンフレットを作成し、ホームページなどに公開しました。また、79 回生全員に配布しました。

9 月の連休に試験的に開寮したところ、30 人の宿泊がありました。

1.2 臨海教室及び一般開放

1) 臨海教室はコロナ以前まで実施されていた 2 泊 3 日の日程で 2 クラスずつ、4 期間実施され、事故無く、心配された新型コロナウイルス感染もなく、無事に終了しました。

また、台風被害及び経年劣化により必要な備品の購入に対しては、可能な範囲で購入援助しました。

食事提供は、厨房機器のメンテナンスと調理人の確保に目途が立たないことから、前年に続き弁当としました。

2) 同窓生に対する館山寮の開放は、臨海教室終了後 2 週間程行いました。

コロナ以前の客足に戻りつつあります。

2. 従来からの継続案件は引き続き支援または検討します

- ・朝陽バラ会への支援
- ・旧水上寮の跡地の活用問題

2. 対処すべき今後の課題

2.1 館山寮の維持管理

館山寮将来構想検討委員会の活動を注視し、可能性のある事項から実行に移します。

厨房の稼働については引き続き検討します。

2.2 臨海教室および一般開放

臨海教室実施のための支援を継続いたします。

一般開放は、夏季以外に春季、秋季に数日行います。

2-2 事業報告の附属明細書

令和5年度 事業報告の附属明細書

該当なし。

3. 監査報告書

3-1 監事による監査報告書

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

代表理事 橋本 健一 殿

令和6年 5 月 24 日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

監事 中 越 一 統

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

監事 大 西 秀 人

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日迄の事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、重要な書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

1. 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務執行に関する不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

3-2 監事による公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

代表理事 橋本 健一 殿

令和6年 5 月 24 日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

監事 中 越 一 統

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

監事 大 西 秀 人

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日迄の事業年度における公益目的支出計画実施報告書を監査いたしました結果、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、重要な書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討致しました。

3. 監査意見

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、公益目的支出計画の実施状況を正しく示しているものと認めます。

